

フォトジャーナリスト 大藪順子氏による
性暴力被害者と支援者のための
オンライン・Zoom 研修・セミナー



立ち上がる選択 性暴力被害者と支援者のために

大藪さんはアメリカで性暴力被害に遭い、アメリカの被害者支援体制と性暴力の実態を知るに至りました。大藪さん自身が支援を通して心の回復を遂げた経験から、アメリカの性暴力の実態と対策等の現状を対比させつつ、日本に必要な制度施策や法改正と支援策等について語っていただきます。



〈講師プロフィール〉大藪順子氏

米国シカゴのコロンビア大学フォトジャーナリズム科卒業。

米国の新聞社で専属フォトジャーナリストとして勤務する傍ら、写真プロジェクト「STAND：性暴力サバイバー達」で約 80 人の性暴力被害者を取材撮影。

このプロジェクトは発表と同時にアメリカで TV ドキュメンタリーとなって反響を呼び、全米各地で展示会と講演会を展開するようになる。

2006 年より日本でも性暴力被害者に対する社会的意識改善のため活動する。

2007 年著書「STAND 立ち上がる選択」出版。

現在フリージャーナリストとして執筆や編集を行う。

全米報道写真家協会より数々受賞他、ワシントン DC より

ビジョナリーアワード（2002 年）、やよりジャーナリスト賞（2008 年）、

シカゴ母校より卒業生賞（2011 年）受賞。

2018 年団体 Picture This Japan を設立。社会的弱者と呼ばれる人たちが自ら写し、彼等の世界を内側から伝えるプロジェクトを企画運営する。

締切

5月13日(木)

定員

200名

5月15日(土)

15:00 ～ 16:30 講演

16:30 ～ 16:35 休憩

16:35 ～ 17:00 質疑応答

※時間の関係で 10 分位延長する可能性もあります。

※後日アンケートのご記入にもご協力ください。

先着 50 名まで無料。定員になり次第締め切ります。

非公開の見逃し配信も行います。

参加費

2,200 円（見逃し配信も同額です。セミナー開催後に申し込み者へ直接 URL を送ります。

申込み

Pteatix よりチケットをお申込み頂くか、メールにて、氏名、メールアドレス、勤務先・所属機関（ある方）、人数をご記入の上、お申込み下さい。追って振込先をお知らせします。事前にお振込みが完了した方には、後日 Zoom の URL を配信します。キャンセルは締切日前日までのみ受付けし、返金致しますが振込手数料はご負担いただけますようお願い致します。

問合せ

（一社）人権問題研究協議会 事務局 加藤

<https://www.humanrights-ra.com> の「問い合わせ」コーナー E-mail: info@humanrights-ra.com